

## 静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2020-15 側頭骨疾患の診療に関する多施設共同研究
当院の実施責任者研究 及び職名	耳鼻科 部長 川崎 泰士
他の研究機関および 各施設の研究責任者	慶應義塾大学耳鼻咽喉科学教室 (大石直樹研究代表者) 同科の関連病院耳鼻咽喉科
研究期間 (西暦)	2020年4月28日から2030年3月31日まで
研究の目的	慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科学教室の関連病院で診療を行った側頭骨疾患の症例を集積する多施設共同研究を行う。多くの側頭骨疾患の症例を集積し、解析を行うことで病態の解明及び治療法の発展に寄与し、新たな治療法の開発に役立てることができる。
研究の内容	2010年4月1日から2020年3月31日までに慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科および関連病院で検査・診断・治療を行った側頭骨疾患を対象とする。側頭骨疾患とは側頭骨に含まれる外耳、中耳、内耳および蝸牛神経、前庭神経、顔面神経、内頸動脈、内頸静脈に関連した疾患であり、各施設の症例データを集積し後向き研究を行う。氏名、ID、生年月日など個人を特定できる情報を除いた診療情報(年齢、性別、合併症、血液検査、各種生理検査、各種画像検査)および治療方法の比較、予後の解析、生活の質の変化を後ろ向き研究で検討・解析する。
個人情報の取扱い	診療情報の匿名化：有り(慶應、静岡赤十字) 連結表管理：慶應義塾大学耳鼻咽喉科学教室